

B 銅母線容量

住宅盤規格による母線最小太さ (IV電線の場合)				内線規定による 幹線最小太さ (IV電線の場合)		テンパール住宅盤の母線太さ	
住宅盤の 定格電流	主開閉器の 定 格 電 流	断 面 積		最大想定 負荷電流	断 面 積	IV電線	銅バー
		JWDS	JIS				
30A	30A	単心 3.2mm より線 8mm ²	8mm ²	30A	2.6mm ²	8mm ²	8～14mm ²
60A	40A	単心 3.2mm より線 8mm ²	14mm ²	40A	8mm ²	14mm ²	14mm ²
	50A	14mm ²		50A	14mm ²		
	60A			60A	14mm ²		
100A	75A	22mm ²	38mm ²	75A	22mm ²	22mm ²	※ ^③ 14～30mm ²
	—	38mm ²		90A	30mm ²	38mm ²	※ ^③ 30mm ²
	100A			100A	38mm ²		

※③

●一般に導体の許容電流は、導体を流れる電流の大きさと温度上昇の関係で定められます。JISC 8328、JWDS0007では、住宅盤に定格電流を規定の方法で通電した時、その温度上昇値の上限が50℃以内になるよう規定されています。

●テンパール住宅盤の銅母線は、全ての器種についてこの規格に適合しており日本配線器具工業会の認定試験にも合格しております。

C フリースペースへの付属機器取付例

分電盤の通電電流に大きく影響を及ぼすような分岐回路の増設は避けて下さい。

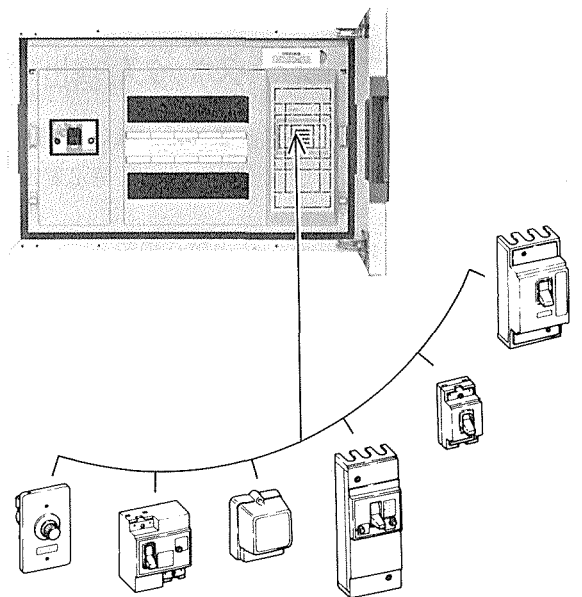
●フリースペースに組込むことができる機器は JWDS0007(日本配線器具工業会規格・住宅用分電盤)では、

- ①別系統の電源の引込開閉器
- ②分岐開閉器の2次側に設けられる機器
- ③分岐回路数が下表をこえない範囲での分岐回路の増設
- ④負荷電流が1A以下の小勢力回路を母線に直接接続して設ける機器。に限られますのでご注意ください。

●相線式1φ3Wで主開閉器の付いた住宅盤の最大分岐回路数

主開閉器の定格電流	分岐回路数
30A	※ 6(8)
40A	8
50A、60A	12
75A	14
100A	18

注) ※漏電遮断器取付の場合8回路



《深夜電力用ブレーカをはじめ各種機器の取付にご利用下さい》